

今日は、元気アップ禅の会です。帰ってきたらしあわせ通信の発送をしようと思ひまして、こがっちを書いています。

今年も、台風。最大級24号がそこまで来ています。鹿児島も暴風雨圏内になっている様子です。少し進路を変えていますので無事に開催できるかも知れないですね。

昨年の夏から、台風と禅の会が重なります。以前は、地震や台風などの隙間を縫うように開催されていた禅の会が、この一年、台風、雨、風に巻き込まれています。大敬先生から「台風娘」などと言われています。娘は無理がありますね。でも婆ちゃんはおかしいそうかと思つて下さって、娘になったんだと思ひます。お笑。にしても、ここまでは書いて、禅の会に行つて来ます。

今日は、白隠禅師の坐禅和讃をお勉強しました。安心して自分は自分をしていければいいんだ。と、良く聞きますよね。でも、それって、何故なんですか？ 何かも、と違う物にならなくてはいけない、苦手なものがあるのは努力が足りないから。などと、自分を責めたり、人のせいにしてたりしていませんか？ 坐禅和讃には、いのちの在り様が書かれ

ていて、それに伴いつての坐禅の効能が書かれています。そうはいっても...と思ひがちな私たちです。だから、坐禅には、そんな思ひすら溶かしていく効果があるのですよ。だって、言う事ですね。さうして、こんな事書いていますが、これがどれほど、深い事であつて、そんないのちの本来の在り様とそこへの近道、それも、達人という一部の人の為にあるものではなく、全ての人に出来る事、ひとつのいのちの教えが、この中に飄々と書かれています。

でも、世の中は捨てたもんじゃなく、自分に出来る事をしたい。世の中の光になりたい。里親になりたい。みんなが通える学校を作ろう。ボランティア活動を積極的に取り組んで下さる方、お金で支援をして下さる方...などなど、本当にありがたい事だと思ひます。さうして、そんな人がこれからは増えて行くんじゃないかな。と思つて居るんですね。何を「ト」思つたかと言つて、勿論、そうじゃなくても良いとは思つたのですが、もし、自他を越えた活動(自分以外の為には何か手助けになる活動)を、される方が、このいのちの在り様を学び、坐禅をして下さつたら、これほどの

みんな違つてみんなイイは、ここから来てる。イノチに記憶されるもの...それは、いつか芽が出て膨らんで、はるが咲いて実になつて...ですね。そんな事がなされてるんだな...って、今日また、改めて気づきました。だからこそ、安心して、どんな事も自分で決めて自分を生きて行くだけなんだ。って事ですね。全ての人が...ですね。比べなければ、競争や争いは無い方がいいですね。苦しみも。

そんな事が分かってくると、今の学びが知識や経験等の領域の物ではなく、もつと、イノチの本質的な学びをやつてるんだと言つて居る。だから、さうと、地味ですが、肅々と淡々としているのですが、私たちのイノチが喜んでいるのが、禅の会なんだろうな...と思ひます。

例えば、みんなと一緒にの事が出来ない事、学習であつたり、行動であつたり、家庭環境であつたり、いろんなイノチがあります。それでも、どれも、これも、みんな、ひとつのいのちの大切さ、ひとつのいのちなんですよ。そのままの特性を持って、自分を生きる事でOKなんですよ。それを知っているといないとは違ひます。知つて居ると何かになるう、何かにしよう、はナンセンスですよ。その、違つたからこそ、みんなの中に学びがあつて、喜びがあるんだと言つて居るんですよ。うか？ この、ひとつのいのちの学びをもって、教育者になつて欲しいな...と思ひます。

頑張る事は出来ない事より、やりたい事

すばらしい大乗の悟りはないのではないかと思つた訳です。

世の中を、良くしたい。自然を守りたい。いのちを救いたい。子ども達に安心の社会を築きたい...色んな目的をもって活動して下さつて居る皆様が、いのちがひとつである事を学び、どの道を選ぼうとゴールは一緒であると言つ事を知つて、そして、安心して、自分が自分である事に繋がる大乗の坐禅をされたら...と思つた次第です。

自分たちの活動のゴールを知っている事、救われるイノチは自分でもあり、そして、そのまままで全く問題なし、さしさわりのイノチである事と知る事が、もつともつと、私たちの活動をゆるぎないものにしてくれるんじゃないかと思ひました。本当に、素晴らしい事を学んでいます。

先月、某区の区長さんから「古賀さんは、学校の先生でもなく、子供さんが発達障害とか不登校とかの問題を抱えている訳でもないのに、なぜ、何年もぶれずに情熱をもって活動できるのですか？」と、尋ねられました。「えっ...」

思ひました。私はそんな事考えた事なかつたんです。自分に関係あるからとか、関係ないからとか...。自分が教師とか、子どもがどうか...。ただ、突き動かす何かがある中であつて、自分が気になるから、やりたいからでした。

子ども達に、伝えられる先生が良いですね。そのまんまで、どうすればみんなが安心して一緒に居れるかを考えさせてくれる大人がいいでしょう。私はそう思ひます。そして、子どもは、人を大切にして、自分の考えで自分を表現でき、自分を信じてチャレンジできるようになるんだと思ひます。

それを、やったのが、大阪市立大空小学校の木村泰子初代校長でした。木村先生が退職後も、色んな事があつたようですが、風の教師ではなく、土の地域の人が修正してくれたりして、260名だった生徒数も、330名位になつて居るんですよ。

基本理念はたった一つ「地域の全ての子ども達が学べるパブリックの学校である事」そのためには、手段を選ばない。みんなで作るみんなの学校は健在だそう。基本はおなじ。ひとつのいのちからみたら、インクルーシブも可能だと言つ事ですね。では、禅の会の今後の日程です。

第253回元氣アップ禅の会  
平成30年10月21日(日)  
9時45分〜正午  
菅原会館 3,000円

第254回元氣アップ禅の会  
平成30年11月18日(日)  
13時15分〜15時30分  
小石原 森の家 2,000円

ランチ 1,000円

本当に後先考えずにそれだけで熱い私でした。やるかやらないか。どうしたいのか...でも、今日、その事も何か見えたような気がしました。20年以上坐禅会、大敬先生から学び続けた、イノチの実相...その書き方が適当なのか分かりますが、そんな学びと坐禅が、私の自他分別を少し薄くしてくれてたのかも知れないな...って。

前世のオトシマエヲ付けてる。役割があるの？何だろ...。なんでこんな事やつてるんだろう...って思つてみてみると、多分それは、私のやりたい事なんだな...ってことでした。

なんか、勝手に納得している私です。色んなことあり過ぎ位、有り過ぎまして、今年も本当にいつも心がざわついて居ます。でも、坐禅会に参加して、大敬先生のお話を聞き、みんなが質問を共有し、みんなでお経を読み、みんなが坐る...ただ、それだけで、身体と心が緩むんですね。

それは、自他分別の罫いが薄くなるから。色を付けてもらつたり、導いてもらつたり、励まし合つたり、笑い合つたり、慰め合つたり、美味しい物を食べたり、旅行に行つたり、気の合う仲間との楽しい時間、欲しい物を買つたり、もらつたり...。どれも、自分を持ち上げてくれるもの。ありがたい存在であり、現象であり、いつも、追いかけてるかも知れないもの...。そして、そんな自分だけ、実は、みんな繋がつて、A君も、Bさんも、私だと知つて行きます。

でも、坐禅会に参加して、大敬先生のお話を聞き、みんなが質問を共有し、みんなでお経を読み、みんなが坐る...ただ、それだけで、身体と心が緩むんですね。

それは、自他分別の罫いが薄くなるから。色を付けてもらつたり、導いてもらつたり、励まし合つたり、笑い合つたり、慰め合つたり、美味しい物を食べたり、旅行に行つたり、気の合う仲間との楽しい時間、欲しい物を買つたり、もらつたり...。どれも、自分を持ち上げてくれるもの。ありがたい存在であり、現象であり、いつも、追いかけてるかも知れないもの...。そして、そんな自分だけ、実は、みんな繋がつて、A君も、Bさんも、私だと知つて行きます。

でも、坐禅会に参加して、大敬先生のお話を聞き、みんなが質問を共有し、みんなでお経を読み、みんなが坐る...ただ、それだけで、身体と心が緩むんですね。

それは、自他分別の罫いが薄くなるから。色を付けてもらつたり、導いてもらつたり、励まし合つたり、笑い合つたり、慰め合つたり、美味しい物を食べたり、旅行に行つたり、気の合う仲間との楽しい時間、欲しい物を買つたり、もらつたり...。どれも、自分を持ち上げてくれるもの。ありがたい存在であり、現象であり、いつも、追いかけてるかも知れないもの...。そして、そんな自分だけ、実は、みんな繋がつて、A君も、Bさんも、私だと知つて行きます。

でも、坐禅会に参加して、大敬先生のお話を聞き、みんなが質問を共有し、みんなでお経を読み、みんなが坐る...ただ、それだけで、身体と心が緩むんですね。

それは、自他分別の罫いが薄くなるから。色を付けてもらつたり、導いてもらつたり、励まし合つたり、笑い合つたり、慰め合つたり、美味しい物を食べたり、旅行に行つたり、気の合う仲間との楽しい時間、欲しい物を買つたり、もらつたり...。どれも、自分を持ち上げてくれるもの。ありがたい存在であり、現象であり、いつも、追いかけてるかも知れないもの...。そして、そんな自分だけ、実は、みんな繋がつて、A君も、Bさんも、私だと知つて行きます。